

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

大分市長職務代理者
大分市副市長 久渡 晃 殿

所在地 大分市古国府 4-9-24 コーポ ふじの 101
おおいたNPOデザインセンター内
団体名 おおいたおやじネットワーク
代表者氏名 一万田 正彦
電 話 097-574-5258
(おおいたNPOデザインセンター気付)

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|----------------|---|
| 1. 交付決定年月日 | 令和 4年 9月 1日 |
| 交付決定番号 | 協働第 856 号 |
| 2. 事業名 | <u>第14回大分おやじ座談会</u>
<u>～持続可能なおやじの会にむけて</u> |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | <u>131,000円</u> |
| 4. 補助金の概算交付額 | <u>131,000円</u> |
| 5. 補助金の精算額 | <u>131,000円</u> |
| 6. 事業の成果 | |

今年も会場リアル開催とオンライン参加のハイブリッド開催で行った。
3年ぶりに座談会の本来行う「分科会」を以下のテーマで実施でき、参加者からたいへん好評を得た。ほか、オープニングの寸劇でおやじの会の活動後押しする機会づくりができた。
①「コロナ禍おやじの会を止めるな！」②「おやじの会も女性活躍者に学ぼう！」③「おやじの会やPTA、地域の組織の今後と地域づくり」

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)活動目標に関する報告書
(4)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	おおいたおやじネットワーク			
事 業 名	第14回大分おやじ座談会～持続可能なおやじの会にむけて			
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。【】の中は校区となっています。</p> <p> <input type="checkbox"/> 大分中央【金池、荷揚、長浜、中島、住吉】 <input type="checkbox"/> 大分西部【春日、大道、西の台、八幡】 <input type="checkbox"/> 南大分【豊府、南大分、城南、荏隈】 <input type="checkbox"/> 滝尾【滝尾】 <input type="checkbox"/> 城東・原川【津留、東大分、日岡、桃園】 <input type="checkbox"/> 明野【明野】 <input type="checkbox"/> 鶴崎【鶴崎、三佐、別保、明治、高田、松岡、川添】 <input type="checkbox"/> 大南【戸次、判田、竹中、吉野】 <input type="checkbox"/> 植田【植田、宗方、横瀬、東植田、寒田、敷戸、駕野、賀来】 <input type="checkbox"/> 大在【大在西、大在】 <input type="checkbox"/> 坂ノ市【坂ノ市、小佐井、丹生】 <input type="checkbox"/> 佐賀関【本神崎、木佐上、大志生木、佐賀関、一尺屋】 <input type="checkbox"/> 野津原【東部、中部、西部、今市】 <input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 </p>			
実施時期 実施場所 実施内容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	5/24	西部公民館	—	第1回大分おやじ座談会運営委員会 (顔合わせ、内容検討)
	6/21	西部公民館	—	第2回大分おやじ座談会運営委員会 (企画内容検討)
	7/26	西部公民館	—	第3回大分おやじ座談会運営委員会 (分科会企画)
	8/23	西部公民館	—	第4回大分おやじ座談会運営委員会 (チラシ製作、広報案内第1報)
	9/13	西部公民館	—	第5回大分おやじ座談会運営委員会 (各セッション講師選定、内容詰め)
	9/27	西部公民館	—	第6回大分おやじ座談会運営委員会 (広報、内容詰め、協賛募集)
	10/11	西部公民館	—	第7回大分おやじ座談会運営委員会 (冊子資料、寸劇詳細詰め)
	10/25	西部公民館	—	第8回大分おやじ座談会運営委員会 (寸劇リハーサル、冊子確認)
	11/8	アイネス 小会議室	—	第9回大分おやじ座談会運営委員会 (Zoomリハ、冊子確認、追加広報)
	11/22	アイネス 小会議室	—	第10回大分おやじ座談会運営委員会 (Zoomリハ、最終準備)
	12/4	アイネス 大会議室 ほか	70名	第14回大分おやじ座談会開催
1/14	市男女セ ンター	—	座談会反省会	

<p>使用した 広報手段と その効果</p>	<p>使用した広報手段（チラシの作成、ホームページ、パンフレットの作成等） 【印刷物】チラシ2000枚 大分県内各小中学校おやじの会に案内配布 FM大分ラジオ「clover radio terrace」に出演、参加呼びかけ facebook ページ「大分おやじ座談会」にて広報。 大分合同新聞広告2回。「ぷらざ」掲載。</p> <p>今年度行った広報の効果 facebook による呼びかけで、東京、福岡からオンライン参加があった。 昨年と比べて会場リアル参加者が増えた。（大分県内からリアル参加増） ラジオを聴いて参加してくれた方もいた。 （PTA活動が停止しているところもあり、SNS広報が有効だった）</p>
<p>事業の成果</p>	<p>地域への効果について（事業を実施した結果、対象地域にどのような効果があらわれたのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大分市内小中学校7校のおやじの会会員やPTA等関係機関、市外のおやじの会関係者、興味関心がある個人、団体が参加しました。 ・市内の多くの小中学校おやじの会の活動が、コロナ過で行われない中、活動を再開しようと考えている会に対して、オープニングイベントの寸劇でコロナ禍の活動の事例や家庭内でのおやじのあるべき姿を見せる事ができた。 ・第1分科会でも同様にコロナ禍のおやじの会の活動事例、県青少年の家や、のつはる少年自然の家の施設紹介も行い、活動機会づくりをした。 ・第3分科会でも、おやじの会やPTA、自治会、青少協など地域の団体の現状と、今後のあるべき姿を話し合い、参加者に地域参加を促すことができた。 <p>市民への効果について（市民にとってどのような効果があったか、市民福祉の向上にどうつながったのかを、できるだけ詳細に記入してください。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般参加者やPTA初心者に対して、地域で活躍するおやじの会の存在を知っていただいた。 ・女性活躍者の事例発表を聴くなど、男女共同参画推進の面も取り入れ支援協力関係が築けた。 ・今後の地域づくりにおいて、自治会や青少協といった地域の団体の活動低下の状況に、おやじの会などの組織と協働して地域コミュニティの促進を図る意見交換ができた。
<p>来年度に 向けた課題</p>	<p>【組織体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おおいとおやじネットワーク」の新規加入募集（継続） <p>【波及】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域のおやじの会のメンバーの新規加入者増加、世代交代促進 男女共同参画を目的とした女性の参加促進 ・大学生ボランティアの募集（今年度は1名） <p>【運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主運営、自立に向けた資金調達 広告企業との連携の強化

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称：第14回大分おやじ座談会～持続可能なおやじの会にむけて

1 【収入】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
補助金収入	131,000	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会費収入	0	
事業収入	0	
寄附金収入	100,000	広告企業協賛金(4万円2社、2万円1社)
その他	25,572	おやじネットワーク会計より
合計	256,572	

2 【支出】

(単位：円)

項目	金額	説明(積算等)
報償費	55,000	講師(有識者)1名×20,000円、専門講師7名×5,000円 【補助対象経費33,000円】
旅費	0	
消耗品費	11,362	コピー用紙、文具、封筒、インク、SDカード等
燃料費	0	
食糧費	0	
印刷製本費	85,960	チラシ2,000枚33,000、冊子印刷80部2,800、その他 会議・資料等雑印刷11,660円、報告冊子38,500円
通信運搬費	25,500	切手代(開催案内、申請)22,930 チラシ県外370 Zoom使用料2,200
広告料	28,600	新聞広告掲載料2回*14,300円
保険料	1,960	イベント行事保険(70)名×28円
手数料・委託費	220	振込手数料
使用料・賃借料	47,970	アイネス使用料(大会議室、小会議室3室)備品含む 45,370 駐車場使用料2,600
原材料費	0	
備品購入費	0	
合計	256,572	【補助対象経費 234,572円】

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

活動目標報告書

1 自己収益（※）拡大に向けて

(1) 目標としていた自己収益金の総額 円

(2) 今年度の自己収益金の総額 円

(3) 自己収益拡大に向けた具体的な取り組み
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

- 対象がおやじの会というボランティアなので参加費を得にくい。
→個人スキルアップみたいな有料セミナーの企画をする
- 企業広告協賛金を例年通りほぼ確保できたが、新規協賛団体の募集を募る
- 寄付金収益を向上したいので、寄付団体へおやじの会の特徴などPRする機会をつくる

- 記入例：①会員加入の呼び掛けを行った結果、入会者の獲得に成功し、会費収入を増加させることができた。
- ②協賛企業の呼び掛けをこれまで以上に実施してきたが、景気の流れに左右されることもあり、新規開拓はできなかった。
- ③来年度も企業への呼び掛けを継続し、企業協賛金の拡大に努めていきたい。 など

2 受益対象者を増加させるための取り組み

(1) 目標としていた受益対象者数 人 (延べ人数)

(2) 今年度の受益対象者数 人 (延べ人数)

(3) 受益対象者数の増加に向けた具体的な取り組み
(目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策)

今年度の座談会も、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し、会場参加をソーシャルディスタンスがとれる100名と限定し、そのほかオンライン参加もできる体制を構築した。実際の対面での交流が望まれる中、オンライン参加を増やしていきたい。
活動停滞しているおやじの会が多い中、もっと今以上に大分市内おやじの会との接点を多くもち、座談会への参加促進につなげる。